

よしだ 議会だより

第94号

令和元年8月発行

吉田町議会

〒421-0395

静岡県榛原郡吉田町住吉77

TEL:0548-33-2141

責任者 議長 増田剛士

子ども体操教室「スクスクキッズ・ココロ」

令和元年第2回定例会
新しい議会議員での初定例会

定例会	2P
一般質問 6人が町政を問う	4P
令和元年度議会改革目標	10P
用語の解説	12P
委員会レポート	13P
吉田町議会議員研修会	14P
町のボランティア団体紹介	15P
まちの話題	16P

6月定例会

当選後、初の定例会が開催される

ここに注目!

風しん予防の追加対策



6月に郵送済



[本会議]

3日・5日・17日 議案審議/議決
13日 一般質問

[委員会]

4日・10日 産業建設常任委員会
4日・11日 総務文教常任委員会
7日 議会改革推進会議

健康づくり事業

643万円を追加

一般会計補正予算

- ・国の「風しんに関する追加的対策」により、本年度から3年間抗体検査と予防接種を無料で実施する。
- ・県の「若年がん患者等支援事業費補助金」を活用した新たな制度を創設し、将来子どもを産み育てることを望む
* AYA世代の生活を支援していく。

* AYA世代

おおよそ、10歳代半ば～30歳代の思春期
および若年成人のこと

Q 風しん予防の無料対象者と今後の予定は。

A 昭和37年4/2～昭和54年4/1生まれの男性約3,650人

抗体検査および予防接種のクーポン券を郵送。

国からの指針により今年度は、昭和47年4/2～昭和54年4/1生まれの男性約1,600人に発送。

受託医療機関・特定健診・事業所健診で受診できる。

令和元年第2回定例会が、6月3日～17日の15日間の会期で、開催された。条例の一部改正1件、補正予算1件、請負契約の締結1件、計3件が上程され、全員一致で可決した。
また、繰越明許費について報告があった。

問 若年がん患者の本人に対する支援や、これからの充実した生活支援対策は。
答 この支援制度を創設する中で、今後本人からの相談や病院のケースワーカーからの情報提供があるのと予測されるので、支援のあり方も検討していく。



問 風しん予防検査は、何%の受診率を見込むか。
答 約73%と見込んでいます。抗体を持っていない、または抗体が低位の町民は約20%と見込む。
これは、今までの特定検診受診率や国からのガイドラインによるものである。

問 風しん予防検査は、何%の受診率を見込むか。
答 約73%と見込んでいます。抗体を持っていない町民は、どの位の割合と見込んでいいのか。
また、受診者の内、抗体を持っていない町民は、どの位の割合と見込んでいいのか。

条例の一部改正

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例

(役職に応じて、100円～200円の値上げ。)

選挙長 10,800円/回 投票所の投票管理者 12,800円/日 期日前投票所の投票管理者 11,300円/日
開票管理者 10,800円/回 選挙・開票立会人 8,900円/回 投票所の投票立会人 10,900円/日
期日前投票所の投票立会人 9,600円 指定病院等における不在者投票の外部立会人 10,900円/日

工事請負契約の締結

平成31年度都市計画下水道事業浄化センター電気設備更新工事



吉田浄化センター

契約の金額 225,500,000円
契約の相手方 静岡市葵区追手町3-11
東芝インフラシステムズ株式会社 静岡支店

解説

繰越明許費

歳出予算の経費に上げたが、年度中にその支出を終わらない見込みのあるものについて、あらかじめ翌年度に繰り越して使用する支出限度額を定めておくもの。

Point

← 昨年の台風24号被害に使われます

報告を受けた事業一覧

- ・シーガーデンシティ推進事業費
- ・農業振興費
- ・漁港環境整備事業費
- ・大幡川改修事業費

農業振興費1,025万円

イメージ



大幡川改修事業費700万円



漁港環境整備事業費1,800万円

シーガーデンシティ推進事業費172万円
(ジオラマ製作費)

令和元年7月1日、令和元年第2回臨時会が1日間の会期で開催された。
人事案件2件が上程された。

新副町長が就任

・副町長の選任につき同意を求めることについて
・吉田町固定資産評価委員の選任につき同意を求めることについて

千葉県市川市妙典
平井 光夫氏

【全員一致で同意】

第2回臨時会



question

問

住吉地区の津波防潮堤の建設は

answer

答

国・県と連携し、最良の方法を検討

南海トラフ巨大地震は震度7となる強い揺れが想定され、10mを超える大津波が想定されている。

突然の地震に備え、住民の命・財産・生産活動を守る防災対策を一日も早く進めることについて質問した。

問 住吉地区の防潮堤

かさ上げ工事の事業計画は。

答 国・県・市町で構成する「駿河海岸保全検討委員会」において、川尻地区と同様の11.5mの防潮堤を考えているが、

住吉地区にはたくさんの家屋が存立していることから、国・県と連携し、最良の方法を検討している。今は事業計画を示す段階ではない。

問 シーガーデンシティ構想には津波防災まちづくりが大きな柱になっている。

町民の35%が居住し、企業活動も活発な住吉地区の位置づけが弱いのではないか。

答 住吉をないがしろにしているわけではなく町全体を見ている。

問 平成29年に国土交通省が防潮堤設計の測量作業を行ったが、今後の作業スケジュールはどうなっ

ているのか。

答 国・県と連携し最良の整備方法を検討しているところであり、具体的な作業スケジュールを示す段階になったら皆さんに説明する。

問 千年に一度の大地震（レベル2）の津波に対し、11.5mの防潮堤で完全にストップできるのか。

答 津波高を9mと想定し、越流しない型となっており、乗り越えることはない。

問 川尻地区の防潮堤は幅員約30mで設計されているが、住吉地区は民有地もあり、背後盛土幅や防潮堤の形を研究する必要があるのでないか。どこで研究するのか。

答 川尻地区は国・県・町で構成する「事業調整会議」が進めているが、住吉地区の事業調整会議は立

ち上がっていない。基本的断面は国・県と調整を図り進めていく。

問 具体的にどう進めるのか。

答 検討の場である「静岡モデル推進検討会」は2年間開催されていないが、国と調整をしている。



川尻地区に建設中の防潮堤

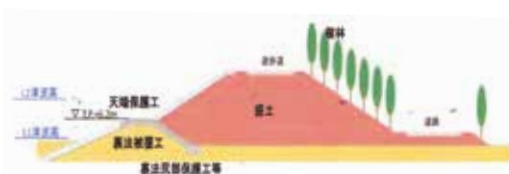


図9 吉田町川尻工区/海岸防護の断面イメージ

川尻地区の断面図



大石 巖 議員

町政を問う

question

問

授業準備1.5時間はいつの調査か

answer

答

一般質問通告書が出てから調べた



平野 積 議員

教育改革T.C.Pトリビンスプランについて質問した。授業日の平準化は、前述の問答のように一昨年の上案時、正確な事実を基にしない机上の策であり、現場の先生方と議論し、先生方が納得する策にしてほしいと述べた。

問 子どもの確かな学力をつけるためには

どのくらいの授業準備時間の追加が必要と考えているか。

答 多い方が良いと思うが、1.5時間では足りないと思う。

答 低学年の先生は、子どもや保護者に対して丁寧な対応をしていることが遅い退

庁の大きな要因と考える。授業日の平準

化で先生方が早く帰る日や授業準備に時間

を掛ける日を選択できるようにする。

問 授業日の平準化に関する教育委員会の

現状の考えは。

答 授業日の平準化の

概念は維持しつつ、220日は手段であり、何が何でも達成しなければならぬとは考えていない。

移行期間の授業日は表1の通りで先生

との車座対話での意見は小学校の先生からは30年度の段階で

学校での指導が充実したなど結果を得ているが、中学校では効果が体感できていない状況である。今後、各学校と具体的に調整を行い、方針を決めていく。

問 授業準備時間を増やす策と授業時間を

1時間減らして先生の多忙を解消する策は両立するのか。現状では授業時間が少なくても退庁時間は同じだが。(下図)

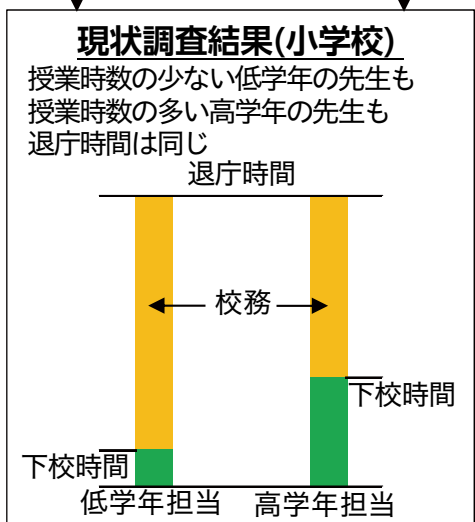
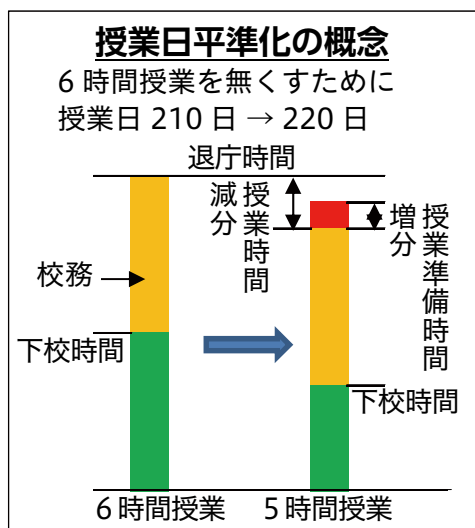


表1 授業日数の変遷

年度	29	30	31
小学校	210日	212 ~213	207 ~208
中学校	210日	209	205

question

問

交通弱者の移動手段の確保は

answer

答

いくつかの福祉サービスを展開

多くの高齢者の方から、移動手段となる「足」の確保や自動車運転免許証返納に伴う移動手段の確保を求める声が寄せられた。そこで、町が考える交通弱者の移動手段の確保について質問した。

問 交通弱者の移動手段の確保と公共交通についての考えは。

答 公共交通の基本的な考えは、バス事業者や関係機関と連携しながら現状のバス路線を減らさないようにする。

問 町が考える交通弱者の定義は。

答 一般的に自動車中心の社会において、年少者、要介護者、一部の高齢者や障害者など、自分で運転することができず、

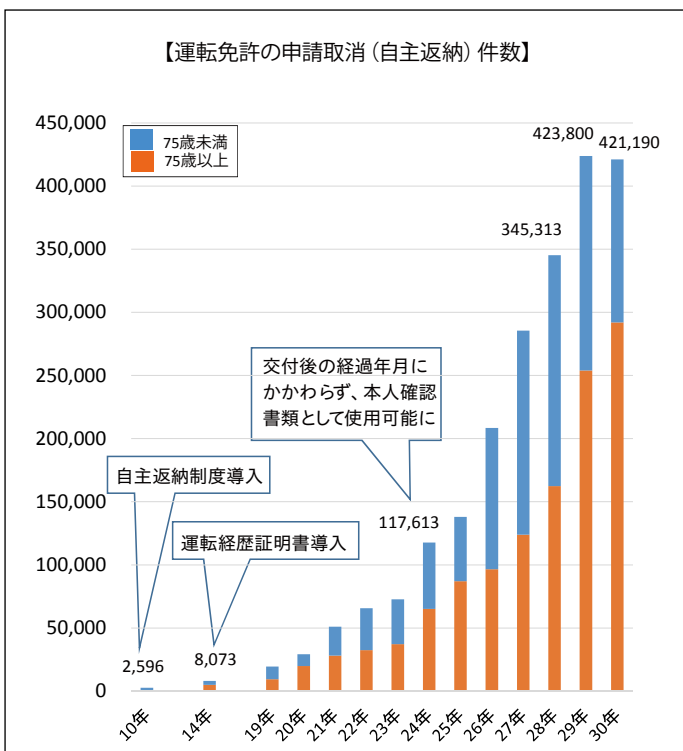
自家用の移動手段がないため公共交通機関に頼らざるを得ない人。とくに公共交通機関が整備されていないため、買い物など日常的な移動にも不自由を強いられる人を目指す。

通弱者は増加する。車の運転に支障がある高齢者の方に対し、運転免許証の自主返納を促していく。

問 2025年問題と免許証返納および移動手段についての考えは。

答 今後、高齢化の進行により交

年	人数
平成26年	43 (人)
平成27年	55
平成28年	49
平成29年	73
平成30年	82



警視庁ウェブサイトより

また、交通弱者といわれる方々の移動支援策として、いくつかの福祉サービスを展開している。

問 他市町との移動手段の連携は。
答 近隣市町と連携し、既存バス路線の維持・確保に向け取り組んでいく。



山内 均 議員

町政を問う

question

問

さくら保育園の津波防災対策は

answer

答

早く・遠く・より高い所に避難する

津波浸水区域内にある、さくら保育園の園児・職員の命をどのように守ろうとしているのか。津波避難は時間との戦いであり、災害弱者である子どもたちが安全に確実に避難するための訓練の成果と課題について質問した。

問 すべての園児・職員が津波避難協定ビルの「ホテルプレストン」に避難が完了するまでに要した時間は何か。

見と手をつなぎながら歩いて12分で「ホテルプレストン」に避難が完了した。

答 指定された場所へ避難する訓練を実施した結果、保育活動から避難開始に移るまでの時間が5分、実際の歩行時間は、0歳から2歳児までの乳児は避難カート6台にわかれて約7分、4歳児は互いに手をつないで歩いて10分、5歳児は3歳



ホテルプレストン

問 この津波避難協定ビルに避難に向かっている途中に、時間的にたどり着くのが難しいと判断されるに至ったとき、行く先を変更して向かう第2の避難先の確保はできているか。

答 津波シミュレーションでは、さくら保育園に津波が到達する時間は地震発生から約16分後、「ホテルプレストン」に津波が到達する時間は約25分後とされている。このシミュ

レーションでは、さくら保育園に津波が到達する前に園児は避難を開始することができ、「ホテルプレストン」には津波が到達する前に避難が完了する計画となっている。現在のところは第2の避難先の選定はせず、引き続き訓練を実施していく中で、さらに安全な避難のあり方を検討していきたいと考えている。

るか。

答 さくら保育園は木造一部鉄骨造り平屋建てである。東海地震に対しての耐震性能は優れている建物に分類され、「地震後も継続して使用できる。」とされているが、構造上園舎を活用した避難施設の設定は難しいと考えている。

問 津波に対しては、水平避難より垂直避難の方が有効とされているが、さくら保育園に垂直避難施設を設置する考えはあるか。

水平避難より垂直避難の方が有効とされているが、さくら保育園に垂直避難施設を設置する考えはあ



吉田町立さくら保育園



福世 義己 議員

question

問

幼児教育および保育無償化の対応は

answer

答

入所者は一挙に増えない



中田博之 議員

10月から始まる幼児教育・保育無償化により入所希望の子どもが増加した時、量的・質的対応を求めて質問した。水は誰もが生きていくのに必要な公共財。そこで上水道事業の経営状況や老朽化設備の更新工事計画について質問した。

幼保無償化について

問 子どもが増加した時の保育士の人員確保の対応は。

答 子どもの入所基準が緩和されるものではなく、幼児教育および保育無償化を機に子どもが一挙に増える状況にならないものと考えており、新たに保育士の数を増やす必要はないと考えている。

問 保育士の待遇や労働環境の改善を今後どう進めるか。

答 子どもが一挙に増える状況にならないものと考えているので、保育士の負担が増加するような事態はない。

問 入所者が増加した場合、施設の拡充はあるか。

答 当町の4保育園は、途中入所に対応できる教室もあり、拡充の必要はない。

上水道事業について

問 吉田町の上水道の現在の経営状況はどうなっているか。

答 良好な経営状況である。

問 水道管の更新を、必要とする総年数は何年か。

答 水道管の寿命を管種別で、50年から100年の実使用年数と設定し更新工事に必要とする年数は、1サークル77年である。

問 全ての水道管延長は何kmか。

答 総延長300kmである。

問 毎年度管路更新率は何か。

答 実使用年数を踏まえて、管路更新率年間約1.3%である。

問 水道料金が高くなることはないか。

答 少なくとも10年間は水道料金の改定は必要ない。

問 水道民営化や、コンセッション方式の導入はあるか。

答 水道事業の民営化やコンセッション方式も導入は考えていない。

※コンセッション方式
水道施設は自治体が所有したまま、民間業者が運営する方式

町政を問う

question

問

「吉田町教育大綱」の成果は

answer

答

各種施策100%達成に近づいている

平成28年2月、教育環境を取り巻く大きな変化に伴い「生涯にわたり 学びあい 高めあう 人づくり」を教育目標に定めた「吉田町教育大綱」の取り組み状況と成果について質問した。

問「吉田町教育大綱」

施策の目標達成率は。

答「幼児教育」「生涯教育」分野では目

標達成の見込み。

「学校教育」分野では、全国学力学習状況調査の平均正答率が、小学校で29年度全国平均を上回ったものの継続できなかった。中学校では、全国平均を上回ることができず、今後TCPトリビンスプランを中心に更なる取り組みの推進を図る。

問ICTのハード面の

充実に伴い、セ

キュリティなどのソ

フト面が今後の課題

になりそうだが、ど

のようにして子ども

たちを守っていくの

か。

答タブレット使用時

など、個人の写真を

載せないよう指導、

講演会を通して保護

者と連携し、利用に

ついて認識をしても

らう。今年度、中学

校の予算で3回行わ

れるネットパトロー

ルの成果を聞きなが

ら、今後考えていき
たい。



公設学習塾吉田中学校

問

「南地域小学校陸

上競技大会」終了、

選抜リレーが全員リ

レーへと変わる小学

校もある中で、目標

に向かって挑戦し続

ける心と体をどのよ

うな教育活動で鍛え

るのか。

答

目標に向かって挑

戦し続ける心と体

は、学校教育全体を

通して養われるもの

と考える。吉田町内

の小学校だけの陸上

大会は考えにくい。



中央小学校運動会



楠元由美子 議員

令和元年度の議会改革目標を決定しました。 目標の達成に向け努力いたします！

議会の活性化

- より良い議案審議が行われるよう、審議方法を検討し、実施する。
- 議員間の情報共有化を目指した議会でのICT活用を推進するため、新たなシステムを検討し、実施する。

情報発信の充実

- 議会の情報公開手段である議会広報、議会報告会の充実、新たなシステムを検討し、実施する。

町民意見の反映

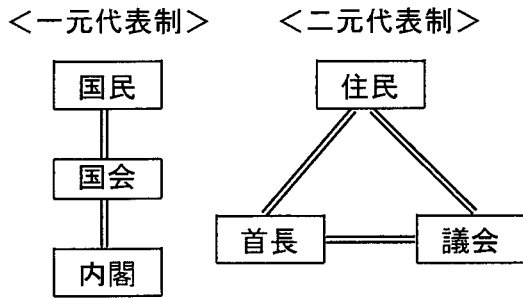
- 町民の意見を共有化する議員懇談会を少なくとも年8回実施する。
- 町民との意見交換を活発に行い、町民の多様な意見を的確に把握し、町政に反映させるための方法を検討し、実施する。

吉田町議会基本条例に基づき、議会改革推進のため議会目標を決めています。
※令和元年度末に達成度を評価して公表します。

吉田町議会のしくみ

地方自治体である吉田町では、13人の町議会議員によって構成される吉田町議会と、その自治体の長【首長】として吉田町長がおかれ、両者が町民のためにそれぞれの役割を担っています。

【二元代表制】



国政では、総理大臣を国民が選挙で直接選ぶことはできません。これに対し、地方では首長と地方議会の議員の両者を、住民が直接選挙によって選ぶことができるという特徴があります。

吉田町町会議員の活動原則

吉田町基本条例に則り、議員は議会の構成員として、町民福祉向上を目指す。
また、合議制機関であることを十分認識し、自己の能力を高める不断の研鑽によって、町民の代表としてふさわしい活動をする。



町議会は選挙で選ばれた議員が合議体として、町長が提案する様々な町の施策(予算や契約、条例の制定など)について調べたり話し合いなどを行いながら、町政をチエックし、決定する役割を持ち【議決機関】、町長は町議会での決定をもつて、町のための仕事をすすめていきます。【執行機関】



知ってください! 吉田町議会議員の おもな活動内容

●議会活動

年4回【3月・6月・9月・12月】行われる定例会を中心に活動します。

定例会の中の本会議において、町の政策や予算に関する審議を行い、議決します。

併せて、町政全般に対して、議員各々が疑義を質す、一般質問も行います。

また、本会議を滞りなく進めるために、事前に協議会などを行います。

全審へな特徴
では、おこ
会議は、特
議会に委員
議案を本常
託審の付、
議案を本常
託審の付、
議案を本常
託審の付、



●委員会活動

現在、吉田町議会には吉田町議会委員会条例に基づき、次の4つの委員会があります。

- ・ 総務文教常任委員会
- ・ 産業建設常任委員会
- ・ 議会運営委員会
- ・ 議会広報特別委員会

委員会では、会議室での事務調査のほか、必要に応じ現場への視察なども行います。



委員会活動

議会や委員会の傍聴は基本的にいつでも可能です。

●議会報告会

吉田町議会での活動内容を町民の方に報告します。年2回、各地区に行っています。

昨今では、報告のみならず、質疑応答やグループ分けによるミーティングでの、町民の皆さんの要望を聞く場としても力を入れていきます。



報告会は夜間に開催しております。町民の皆さんのご意見を直接伺える貴重な場、と考えておりますので、積極的に足をお運びください。

●議会広報活動

吉田町議会では『議会だより』を年4回のペースで発行しています。定例会中に審議されたことや、一般質問の内容など議会に関する情報を発信しております。



議会だよりの編集

議会だよりの作成は、原稿記事や校正を議員自ら行っています!!

また、今後はSNSを活用した情報発信にもより力をいれていく予定です。

●その他の活動

町民が議会や町のことでの意見や要望を伝えたいとき、議員の方からご指定の場所へ出向き会議を行う、『出前会議』を受け付けています。

また、吉田町議会議員の普段の心構えとして、町民の福祉向上を常に考え、意見を聞き、社会情勢を分析し、より良い政策の提案のための調査・研究を行う姿勢が求められます。

その実践のため、資料を集めたり、さまざまな会合や勉強会に参加したり、他市町村の議会や報告会を見学したり、地方自治の勉強を行う議員もいます。

吉田町議会議員の本年度の
実施項目と今後の予定

- 4月 ● 町会議員選挙
- 5月 ● 第一回臨時会
- 6月 ● 第二回定例会
- 7月 ● 第二回臨時会
- 8月 ● 議会報告会
- 9月 ● 第三回定例会
- 12月 ● 第四回定例会
- 3月 ● 第一回定例会



定例会と定例会の間も、年間を通じてさまざまな委員会活動を継続して行っています。

議会だよりによく出てくる用語の 解説をします。

Question



定例会・臨時会

吉田町議会は、年4回（3月・6月・9月・12月）定期的に開催される定例会と必要がある場合に開かれる臨時会があります。

本会議

全議員で構成される会議で、議案の可否を決定します。
原則として、定数（13人）の半数以上の議員の出席で成立し、議会の意思（可否・同意など）は出席議員の過半数で決定します。

議案・議決

議案とは、議会に付議される原案（予算決算・条例改正や意見書など）をいい、議会において審議されます。
町長提出の議案と議員提出の議案があり、議員による質疑、討論を経て議決されます。

質疑・討論

議案について問題点を明らかにするための説明や見解を求めるため、全員協議会での内容確認や本会議で質疑を行います。
その結果、意見を出して可否を論じるための討論を行います。

一般質問

執行機関をチェック・監視する役割を負う議会を構成する議員にとって、最も重要な役割の一つです。
町のおさまごまな施策について、町長や教育長に質問します。
個々の議員が事前に質問事項を通告し、通告順に質問します。制限時間は答弁と合わせて1時間です。

吉田町議会基本条例

議会及び議員の責務として、「住んでよかった・住みたくなる町」の実現に向けて、常に最良の意思決定を行うことができるように、議会及び議員の活動原則並びに議会運営の公開性、公正性及び透明性を担保するために吉田町議会基本条例を平成26年に制定しました。

委員会
レポート

【所管事務調査事項】

地場産業の活性化について

6月4日

各委員が調査したいこと

- ・ 河川の管理及び整備について
 - ・ 町内休耕地、耕作放棄地について
 - ・ 住環境の整備について
 - ・ 水質環境の改善について
 - ・ 観光と地域産業の活性化について
 - ・ 地場産業の活性化と支援について
- 「地場産業の活性化について」と決定した。

6月10日

【調査の目的】

町は、総合計画の基本理念において「賑わいが生まれ、活力がみなぎるまちづくり」を掲げ、その基本理念における施策の大綱の一つを「活力あふれる産業振興のまちづくり」としている。

そこで、各産業のさらなる発展のため、地場産業の活性化について、調査・研究する。

【調査の方法】

執行部から説明員の出席及び資料提供を求め、現状と課題を検証する。

【調査の期間】

調査・研究が終了するまで。

以上の内容を決定し、議会閉会中の継続調査とした。

委員長 三輪美由紀

ひとり暮らし高齢者世帯および高齢者のみ世帯の支援策について

6月4日

委員会を開催し、所管事務について調査することを決め、調査項目について協議した。

6月11日

【調査の目的】

町は、総合計画の基本理念において「安全で安心して住み続けることのできるまちづくり」を掲げ、高齢者福祉については、「高齢者が住み慣れた地域で生きがいを持ち、健康でいきいきと暮らせるまち」を目指す状態としている。

そうした中、現在、当町の高齢化率等は低いものの、高齢者が抱える生活環境への不安や不便は、対象者の多少にかかわらず減るものではなく、ましてや、ひとり暮らし高齢者世帯や高齢者のみ世帯においては、行政等の更なる支援が必要だと考える。

そこで、ひとり暮らし高齢者世帯及び高齢者のみ世帯に対する、町が行っている支援策の取り組み状況と課題について調査・研究する。

【調査の方法】

執行部から説明員の出席及び資料提出を求め、現状と課題を検証する。

【調査の期間】

調査・研究が終了するまで。

以上の内容を決定し、議会閉会中の継続調査とした。

委員長 蒔田昌代

議会だより（臨時号）のおわびと訂正

6月12日に発行しました議会だよりの3頁「総務文教常任委員会の説明の中で誤りがありました。正しくは「総務課、防災課、企画課、税務課、町民課、福祉課、子ども未来課、健康づくり課、会計課、教育委員会、選挙管理委員会、監査委員及び固定資産評価審査委員会の所管に属する事項並びに他の常任委員会に属しない事項の調査」です。おわびして訂正させていただきます。

吉田町議会議員研修会

令和元年5月9日
議員研修会が行われま
した。

講演

「地方議会の役割と使命
について」

講師

静岡大学

人文社会科学学部長

日話一幸氏



- ・平成最期の統一地方選挙後半戦の特徴
- ・吉田町議選の状況
- ・日本の地方議会をめぐ
る状況
- ・議会と住民との関係
- ・吉田町議会改革の歩み
- ・今後、地方議会が取り
くむべき課題

出前会議を開いてみませんか

出前会議って何？

吉田町議会基本条例の第8条において、「議会は、町民と町政全般にわたる意見交換を行い、その意見を議会活動に反映させるため、出前会議を随時開催するものとする。」と定めています。つまり、町民の皆さんや吉田町で働く人と議員との意見交換ができる場を言います。

申し込みにあたって

①会議の対象

町内に在住し、又は在勤する2人以上の者が構成する団体又はグループ

②会議の議題

吉田町議会又は吉田町政に関すること。

③会場などについて

・会場は、開催を希望する団体等において準備する。

・会議の会場は、町内

に限るものとする。

・会議により発生する会場の使用料は、団体等が負担する。

④申込書の提出について

原則、開催希望日のおおむね1月前までに、吉田町議会議員又は吉田町議会事務局を介し議長に提出する。

詳しくは吉田町議会議員または議会事務局に声をおかけください。

平成29年8月9日
片岡会館2階で開催された出前会議の感想

・直接、議員さんに意見を聞いてもらえて良かった。

・自分たちの声が議会に反映されることに期待が持てる。



町のボランティア団体紹介

特定非営利活動法人 e とこ吉田

2015年12月設立。今年度4年目を迎え、理事長の酒井仁さんを中心に10名程の会員と、吉田町さわやかクラブ有志のサポーター20名程で活動しています。



どんぐり教室

「夏休みふれあい道場」は、中央小学区の児童を対象に募集し、夏休み中の一週間程度、公会堂で宿題をしたり、遊んだりして過



七たづくり

ごします。ボランティアによる手作りの昼食も人気で、年々参加者が増えています。



くつとばし

かわしりっ子わんぱくサークル（代表 田中容子さん）への支援事業として、6月8日、西の宮公園にて行われた「あつまれかわしりっ子まつり」では、育成会役員さん、体育協会、ランドゴルフ協会の方々の協力



ヨーヨー釣り

の下、ヨーヨー釣り、空き缶ポウリング、ランドゴルフ、くつと

ばし、笹船づくりなど、7つのゲームが用意されて、116人の子どもたちは自由に楽しく参加していました。

「eとこ吉田」では、協力してくれるボランティアさんを募集しています。

事務局 松本和美

080036447372 まで

吉田町議会主催

第18回議会報告会のお知らせ

議会の仕組みや議会改革の目標、各委員会の活動について報告をいたします。
車座になって懇談しましょう。
みなさんの参加をお待ちしております。

日 程

8月22日（木）19時～21時
片岡会館 大ホール

内 容

- ☆ 議会の仕組み
- ☆ 議会改革の目標
- ☆ 各委員会の活動
- ☆ 意見交換



八幡津島神社 夏季例大祭奴道中



ちどり幼稚園「ちどりっこ農園」



吉田町スポーツ祭 空手道競技大会



吉田中学校 公設学習塾

まちの話題

議会広報特別委員会
委員長 大石 巖
副委員長 楠元由美子
委員 福世 義己
盛 純一郎
中田 博之
山口 一博



役場4階の議会事務局で傍聴券の受付をお願いします。皆さんのお越しをお待ちしております。

皆さま、どなたでも傍聴できます。

傍聴は町の動向や皆さんが選んだ議員の議会活動を目にする最も身近な方法です。

傍聴は町の動向や皆さんが選んだ議員の議会活動を目にする最も身近な方法です。

議会の傍聴に来てね

議会フェイスブックページから、議会情報の発信中。

こちらからどうぞ

<https://www.facebook.com/yoshidachougikaiict>

動画や写真のスライドショーなど、議会活動の様子をご覧いただき、ご意見をお寄せください。



(QRコード)